



2023 年度日本水文科学会 総会

日時：2023 年 9 月 5 日（火） 12:20 ～ 13:50

場所：出島メッセ長崎（長崎市尾上町 4-1）

次第

1. 議題

1.1 報告事項

- (1) 2022 年度事業報告 (資料 1)
- (2) 2022 年度決算報告 (資料 2)
- (3) 2022 年度会計監査報告 (資料 3)

1.2 審議事項

- (1) 2023 年度事業計画 (資料 4)
- (2) 2023 年度予算案 (資料 5)
- (3) 日本水文科学会役員選挙規定の改正 (資料 6)

2. その他

- (1) 2023 年度 名誉会員の推薦について (資料 7)
- (2) 2023 年度 日本水文科学会表彰について
- (3) 本学会の将来に関する議論（ワーキンググループ報告）
- (4) その他

1.1 報告事項

(1). 2022 年度事業報告

A 庶務委員会

(1) 会員管理【国際文献社委託事務】

(2023 年 3 月 31 日現在)

年度末	名誉 会員	正会員			学生	準会員	小計	賛助 会員	購読 会員
		一般	シニア	永年					
2022 年度 (Web 会 員内数)	16 名	155 名 (72 名)	19 名 (9 名)	1 名	12 名	1 名	203 名	3 機関	8 機関

※書店下ろし含む(内 5 件が書店下ろし) その他 寄贈 6 件, 広告会員 2 社

(2) 会誌・その他の連絡物の発送【国際文献社委託事務】

発送回数	発送先	発送内容	印刷数	発送数(部数)	発送年月日
第 1 回	一斉発送	学会誌 52(1)	170 部	123 件(126)	2022 年 4 月 27 日
第 2 回	一斉発送	学会誌 52(2)	170 部	125 件(128)	2022 年 8 月 31 日
第 3 回	一斉発送	学会誌 52(3)	170 部	127 件(131)	2023 年 1 月 13 日

(3) 事務業務の一部外部委託

委託先・契約	委託内容
(株) 国際文献社 :	庶務事務・会計事務の一部
さくらのレンタルサーバスタンダード	学会ホームページ, 学会メールアドレスサーバ

B 会計委員会

(1) 会費の徴収

(2) 会務に伴う出納処理

- ・各種請求書類の発行

(3) 会費納入率の向上への取り組み

- ・会費未納者あてに督促状を送付

(4) その他

- ・書店会員への請求

C 編集委員会

(1) 会誌の発行

巻	号	発行年月日	掲載数	
52	1	2022年4月25日(35頁)	4	論文×1, 書評×2, 学会記事×1
52	2	2022年8月25日(46頁)	9	巻頭言×1, 論文×1, 企画×2, 書評×1, 学会記事 ×4
52	3	2022年12月28日(105頁)	13	受賞記念寄稿関連×3, 論文×1, 研究ノート×1, 企画×1, 書評×1, 学会記事×6

※掲載数には、巻頭言、総説、論文、研究ノート、資料、企画、討論、講演再録、報告、書評・紹介、学会記事、その他を含む。

(2) 投稿受付・査読審査状況(2022年度)

投稿7, 掲載3, リジェクト2, 修正中1, 掲載待ち1

(3) 日本水文学会誌オンライン公開 2022年 Vol.52.No.1~Vol.52.No.3

(<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jahs/-char/ja/>)

(4) 日本水文学会誌 J-Stage オンライン随時公開を開始(2023年1月1日~)

D 集会委員会

(1) 総会の開催 2022年9月6日(火) 10:45~12:45 (対面のみ開催)

(2) 水文・水資源学会 日本水文学会 2022年度研究発表会 の開催

2021年9月4日(日)~9月7日(水) 対面とオンラインのハイブリットで実施

本大会の参加者のうち、水文・水資源学会会員は247名(4名の名誉会員を含む)、日本水文学会会員37名、非会員41名であった。非会員である国際交流セッションの招待講演者の計3名、「身近な水環境」参加者9名、企業展示関係者20名を加え、両学会に所属している参加者20名を減じた総参加者数は337名であった。一般の参加者のうち、現地での参加を希望したのは229名でオンラインでの参加を希望したのは76名だった。2016~2021年度の両学会それぞれの研究発表会参加者数の和は324~430名で推移していることから、2021年度大会の総参加者数は過去の実績とほぼ同程度であった。

(3) 優秀発表賞選考規定の改正、選考方法の構築、選考と表彰(7件)

(4) 一般公開企画「身近な「水環境」」の開催

- (5) 水文・水資源学会 日本水文科学会 2023 年度研究発表会 開催準備
 プロポーズドセッションの募集と決定, 会告文の作成

【参考】水文・水資源学会 日本水文科学会 2022 年度研究発表会

会期：2022 年 9 月 3 日（日）～6 日（水）

会場：出島メッセ長崎（長崎県長崎市尾上町 4-1）

大会実行委員長：長崎大学 中川啓 教授

※水科総会：9 月 5 日（火）12：20-13:50

E 企画・広報委員会

- (1) 研究ワーキンググループ 1 件

SWAT モデルの汎用性向上による流域環境評価への活用ワーキンググループ

代表：清水裕太（農研機構），申請額：5 万円/年，期間：2 年間（2021 年 7 月～2023 年 6 月）

- (2) 災害時緊急調査補助金 なし

- (3) 地球惑星科学連合大会での 4 学会共催セッション（A-HW23）

代表コンビーナ：コンビーナ：福士圭介（地球化学会），林武司（地下水学会），飯田真一（日本水文科学会），岩上 翔（水文・水資源学会）

- (4) 地球惑星科学連合大会での他の共催セッション

「流域生態系における物質輸送と循環：源流から沿岸海域まで」（A-HW24）代表：安元 純，小林政広，奥田 昇，Adina Paytan

- (5) 地球惑星科学連合各種委員会委員の派遣・推薦（～2023.5.30）

- ・代表者（会長）谷口真人
- ・事務局（庶務委員長）宮下雄次
- ・連絡委員（企画委員長）利部 慎
- ・環境・災害対応委員（学会推薦）林 武司
- ・プログラム委員（学会推薦）榊原厚一・飯田真一
- ・日本水文科学会選出代議員 齋藤光代

- (6) 学会ホームページの更新

- (7) メーリングリスト

- (8) 水文誌ミニ巡検

※ 新型コロナウイルスの影響により中止

- (9) その他

・マイページでの早期論文，会告・学会記事等の PDF のアップの維持

（編集委員会・庶務委員会）

F 学会賞選考委員会

a) 学会賞選考委員会・委員の改選

(2020 年度) 新任：石井委員，杉田（倫）委員の 2 名

(2021 年度) 新任：浅井，齋藤，宮越，利部委員の 4 名

(2022 年度) 新任：井岡，嶋田，鈴木（啓）委員の 3 名

b) 研究奨励賞

(2020 年度) 対象者なし

(2021 年度) 齋藤 圭 会員，安達郁哉 会員

(2022 年度) 対象者なし

c) 学術賞

(2020 年度) 対象者なし

(2021 年度) 谷口真人 会員

(2022 年度) 杉田倫明 会員

d) 功績賞

(2020 年度) 対象者なし

(2021 年度) 嶋田純 会員

(2022 年度) 近藤昭彦 会員

G 日本水文科学会将来検討ワーキンググループ

谷口会長による提案で 2022 年度に設置。委員会ではなく，ワーキンググループとして実施。

ワーキンググループメンバー（敬称略）：谷口真人，林 武司，樋口篤志，飯泉佳子，大八木秀夫，榊原厚一

第 1 回 WG 会合を 2023 年 3 月 10 日にオンラインにて実施し，本学会の将来構想に関するブレインストーミングを行った。

資料

2022年度収支計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

I. 収入の部

勘定科目		当年度予算額 A	収入済額 B	差 B-A	備考
大科目	小科目				
会費収入	正会員(一般) 会費	¥ 680,000	¥ 640,000	¥ -40,000	会費¥8,000*85
	正会員(一般web) 会費	¥ 432,000	¥ 410,000	¥ -22,000	会費¥6,000*72
	正会員(シニア) 会費	¥ 20,000	¥ 16,000	¥ -4,000	会費¥4,000*5
	正会員(永年) 会費	¥ -	¥ -	¥ -	会費¥50,000
	正会員(永年web) 会費	¥ -	¥ -	¥ -	会費¥20,000
	学生会費	¥ 11,000	¥ 7,000	¥ -4,000	会費¥1,000*11
	準会員会費	¥ 1,000	¥ 1,000	¥ -	会費¥1,000*1
	購読会員会費 (書店販売含む)	¥ 156,000	¥ 150,000	¥ -6,000	購読¥14,000*6(書店¥12,000*6)
	賛助会員会費	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -	一口¥20,000 3社5口
小計	¥ 1,400,000	¥ 1,324,000	¥ -76,000		
大会収入	大会収入	¥ 250,000	¥ 274,331	¥ 24,331	
雑収入	利息収入	¥ 21	¥ 23	¥ 2	
	学会データベース	¥ 100,000	¥ 104,567	¥ 4,567	著作権料
	バックナンバー売り上げ	¥ -	¥ 870	¥ 870	
	広告ほか	¥ 70,000	¥ 70,000	¥ -	2社(¥40,000+¥30,000)
	別刷り・カラー超過ページ	¥ -	¥ -	¥ -	
	寄付金	¥ -	¥ -	¥ -	
小計	¥ 170,021	¥ 175,460	¥ 5,439		
科目計		¥ 1,820,021	¥ 1,773,791	¥ -46,230	
前期繰越収支差額		¥ 3,720,404	¥ 3,720,404	¥ -	
合計		¥ 5,540,425	¥ 5,494,195	¥ -46,230	

II. 支出の部

勘定科目		当年度予算額 A	支出済額 B	残額 A-B	備考
大科目	小科目				
大会支出	大会補助	¥ 250,000	¥ 250,000	¥ -	
	大会追加補助	¥ -	¥ -	¥ -	
	プログラム,ホスカー,要旨集印刷費	¥ -	¥ -	¥ -	
	交通費	¥ -	¥ -	¥ -	
小計	¥ 250,000	¥ 250,000	¥ -		
会誌発行費	会誌印刷費	¥ 800,000	¥ 995,753	¥ -195,753	52巻1-3号(3冊),編集業務
	通信運搬費	¥ 100,000	¥ 56,378	¥ 43,622	会誌送料
	会議費	¥ 10,000	¥ -	¥ 10,000	
	消耗品費	¥ 3,000	¥ -	¥ 3,000	
小計	¥ 913,000	¥ 1,052,131	¥ -139,131		
管理費	印刷費	¥ 5,000	¥ -	¥ 5,000	
	通信運搬費	¥ 150,000	¥ 35,748	¥ 114,252	送料
	消耗品費	¥ 2,000	¥ 978	¥ 1,022	
	会議費	¥ -	¥ -	¥ -	
	交通費	¥ -	¥ -	¥ -	
	業務委託費	¥ 450,000	¥ 422,554	¥ 27,446	会員業務,会誌発送業務
	HP改修費	¥ -	¥ -	¥ -	
雑費	¥ 5,000	¥ 1,605	¥ 3,395	振込手数料	
小計	¥ 612,000	¥ 460,885	¥ 151,115		
選挙費	選挙事務委託費	¥ -	¥ -	¥ -	
その他	ワーキンググループ補助ほか	¥ 50,000	¥ -	¥ 50,000	
	地球惑星科学連年会費	¥ 10,000	¥ 10,000	¥ -	
	HRL分担金	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -	
	表彰費	¥ 20,000	¥ -	¥ 20,000	
小計	¥ 180,000	¥ 110,000	¥ 70,000		
科目計		¥ 1,955,000	¥ 1,873,016	¥ 81,984	
次年度繰越金		¥ 3,585,425	¥ 3,621,179	¥ -35,754	
合計		¥ 5,540,425	¥ 5,494,195	¥ 46,230	

2022年度貸借対照表

2023年3月31日時点

勘定科目	金額	勘定科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
預金		未払金	
PayPay銀行	¥ 2,259,893		
ゆうちょ銀行	¥ 1,174,870	負債合計	¥ -
		III 正味財産の部	
		前期繰越正味財産	¥ 3,720,404
		当期正味財産増加額	¥ -99,225
		正味財産合計	¥ 3,621,179
資産合計	¥ 3,434,763	負債及び正味財産合計	¥ 3,621,179

令和5年5月22日

日本水文科学会 会長 殿

日本水文科学会
令和5年度会計監査委員

安原正也 

会計監査報告書

監査委員は、監査証明を行うため日本水文科学会令和4年度の会計報告に関する収支計算書、帳簿等を監査しました。

監査の結果、令和4年3月31日現在の収支状況を適正に表示しているものと認めました。

令和 5 年 5 月 1 0 日

日本水文科学会 会長 殿

日本水文科学会
令和 5 年度会計監査委員

井岡聖一郎 印 

会計監査報告書

監査委員は、監査証明を行うため日本水文科学会令和 4 年度の会計報告に関する収支計算書、帳簿等を監査しました。

監査の結果、令和 4 年 3 月 3 1 日現在の収支状況を適正に表示しているものと認めました。

1.2 審議事項

(1) 2023 年度事業計画

A 庶務委員会

- (1) 学会業務用メーリングリストの管理
- (2) 会員名簿の管理【国際文献社委託事務】

【契約項目】

契約・委託先	委託内容	期間
(株) 国際文献社	庶務事務・会計事務の一部	2023.04.01～2024.03.31
さくらのレンタルサーバ スタンダード	学会ホームページ，学会メールアドレスサーバ	2023.04.01～2024.03.31

B 会計委員会

- (1) 会費の徴収（4 月）
- (2) 会務に伴う出納処理
- (3) 会費未納者への督促（12 月）

C. 編集委員会

- (1) 会誌の発行

第 53 巻より J-Stage によるオンライン随時公開。53 巻の一括冊子体を 12 月に刊行

- (2) レターの発行

長崎大会の会告やプログラム等を夏頃レターとして発行

- (3) HRL 運営委員会への委員派遣 林 武司

D. 集会委員会

- (1) 総会の開催

2023 年 9 月 5 日（火）12:20-13:50，出島メッセ長崎

- (2) 学術大会の開催

水文・水資源学会との合同大会（出島メッセ長崎）

2023 年 9 月 3 日（日）～9 月 6 日（水）

- (3) 一般公開企画“身近な「水環境」”の開催

2023 年 9 月 3 日（日）午前に実施

- (4) 学術大会における優秀発表賞の選考および表彰

- (5) 大会の開催・運営（大会実行委員会との連携）

- (6) 次年度大会の開催に係る調整

E 企画・広報委員会

- (1) 研究ワーキンググループ 募集中
- (2) 災害時緊急調査補助金 募集中
- (3) 地球惑星科学連合大会 (JpGU2023) での共催セッション (2件)
 - ・ 4学会共催セッション「水循環・水環境」：榊原厚一，岩上 翔，林 武司，福士圭介
 - ・ 「流域圏生態系における物質輸送と循環：源流から沿岸海域まで」：細野高啓，伴 修平，齋藤光代，Adina Paytan
- (4) 地球惑星科学連合各種委員会委員の派遣・推薦 (～2024.5.30)
 - ・ 代表者 (会長) 谷口真人
 - ・ 事務局 (庶務委員長) 宮下雄次
 - ・ 連絡委員 (企画委員長) 利部 慎
 - ・ 環境・災害対応委員会 (学会推薦) 林 武司
 - ・ プログラム委員会 (学会推薦) 榊原厚一・飯田真一
 - ・ (補足)「水循環・水環境」セッションでの当学会の依頼による招待講演者である安達郁哉氏 (筑波大学) が学生優秀発表賞を受賞
- (5) 学会ホームページの更新
- (6) メーリングリストを介した会員への情報共有
- (7) その他
 - ・ マイページでの早期論文，会告・学会記事等の PDF アップ維持 (編集・庶務委員会)
- (8) 水文誌ミニ巡検：再開について検討を開始

F 学会賞選考委員会

- (1) 学会賞選考委員会・委員の改選：改選済
- (2) 学術賞の選考
- (3) 研究奨励賞の選考：選考済
- (4) 功績賞の選考
- (5) その他学会で取りまとめる賞応募の窓口対応，および優先順位付け

G 名誉会員候補者推薦委員会

- (1) 名誉会員候補者の推薦：名誉会員推薦委員会を立ち上げ，対応する。

H 選挙管理委員会

2023 年度は実施しない。

I 日本水文科学会将来検討ワーキンググループ

ワーキンググループによる検討の継続，および会員からの意見交換会の実施（2022年5月24日）。
取りまとめ案の総会での提示，および学会誌掲載に向けた準備を行う。

資料-

2023年度予算書(案)

2023年4月1日から2024年3月31日まで

I. 収入の部

勘定科目		当年度予算額	前年度予算額	差	備考
大科目	小科目	A	B	A-B	
会費収入	正会員(一般) 会費	¥ 640,000	¥ 680,000	¥ -40,000	会費¥8,000 *80名分
	正会員(一般web) 会費	¥ 420,000	¥ 432,000	¥ -12,000	会費¥6,000 *70名分
	正会員(シニア) 会費	¥ 36,000	¥ 20,000	¥ 16,000	会費¥4,000 *9名分
	正会員(永年) 会費	¥ -	¥ -	¥ -	会費¥50,000
	正会員(永年web) 会費	¥ -	¥ -	¥ -	会費¥20,000
	学生会費	¥ 12,000	¥ 11,000	¥ 1,000	会費¥1,000 *12名分
	準会員会費	¥ 1,000	¥ 1,000	¥ -	会費¥1,000 *1名分
	購読会員会費(書店販売含む)	¥ 156,000	¥ 156,000	¥ -	購読¥14,000*6
	賛助会員会費	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -	一口¥20,000 3社5口
小計		¥ 1,365,000	¥ 1,400,000	¥ -35,000	
大会収入	大会収入	¥ 700,000	¥ 250,000	¥ 450,000	大会参加費など
雑収入	利息収入	¥ 23	¥ 21	¥ 2	
	学会データベース	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -	著作権料
	バックナンバー売り上げ	¥ -	¥ -	¥ -	
	広告	¥ 35,000	¥ 70,000	¥ -35,000	広告料を半額に
	別刷り・カラー超過ページ	¥ -	¥ -	¥ -	
	寄付金	¥ -	¥ -	¥ -	
小計		¥ 135,023	¥ 170,021	¥ -34,998	
科目計		¥ 2,200,023	¥ 1,820,021	¥ 380,002	
前期繰越収支差額		¥ 3,720,404	¥ 3,720,404	¥ -	
合計		¥ 5,920,427	¥ 5,540,425	¥ 380,002	

II. 支出の部

勘定科目		当年度予算額	前年度予算額	差	備考
大科目	小科目	A	B	A-B	
大会支出	大会補助	¥ 900,000	¥ 250,000	¥ 650,000	
	大会追加補助	¥ -	¥ -	¥ -	
	プログラム,ホスター,要旨集印刷費	¥ -	¥ -	¥ -	
	交通費	¥ -	¥ -	¥ -	
小計		¥ 900,000	¥ 250,000	¥ 650,000	
会誌発行費	会誌印刷費	¥ 500,000	¥ 800,000	¥ -300,000	年1冊,編集業務
	通信運搬費	¥ 70,000	¥ 100,000	¥ -30,000	会誌送料等
	会議費	¥ 10,000	¥ 10,000	¥ -	編集委員会(会議室料)
	消耗品費	¥ 3,000	¥ 3,000	¥ -	編集用消耗品
小計		¥ 583,000	¥ 913,000	¥ -330,000	
管理費	印刷費	¥ 5,000	¥ 5,000	¥ -	学会封筒,総会通知等
	通信運搬費	¥ 70,000	¥ 150,000	¥ -80,000	送料,レンタルサーバー
	消耗品費	¥ 2,000	¥ 2,000	¥ -	
	会議費	¥ -	¥ -	¥ -	委員会(会議室料)
	交通費	¥ -	¥ -	¥ -	委員会旅費
	業務委託費	¥ 450,000	¥ 450,000	¥ -	会員業務,会誌発送業務
	HP改修費	¥ -	¥ -	¥ -	
	雑費	¥ 5,000	¥ 5,000	¥ -	振込手数料
小計		¥ 532,000	¥ 612,000	¥ -80,000	
選挙費	選挙事務委託費	¥ -	¥ -	¥ -	
その他	ワーキンググループ補助ほか	¥ 50,000	¥ 50,000	¥ -	
	地球惑星科学連合年会費	¥ 10,000	¥ 10,000	¥ -	
	HRL分担金	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -	
	表彰費	¥ 20,000	¥ 20,000	¥ -	表彰記念品代
小計		¥ 180,000	¥ 180,000	¥ -	
科目計		¥ 2,195,000	¥ 1,955,000	¥ 240,000	
次年度繰越額		¥ 3,725,427	¥ 3,585,425	¥ 140,002	
合計		¥ 5,920,427	¥ 5,540,425	¥ 380,002	

収支

¥ 5,023 ¥ -134,979

議題：日本水文科学会役員選挙規程の改正について

以下の改正を提案する。（現行）

第六章 投票と開票

（投票）

第 20 条 選挙は全て郵便による投票を以て行う。

（投票用紙）

第 21 条 投票は選挙管理委員会から送付された投票用紙により、全て無記名とする。

（開票）

第 22 条 投票の効力は選挙管理委員会の決定による。その時、第 23 条の無効投票の規程に触れない限りにおいて、その投票した選挙人の意志が明白であれば、その投票を有効とするようにしなければならない。

（無効投票）

第 23 条 次の投票は無効とする。

1. 投票用紙に署名捺印したときは全部無効とする。
2. 定数以上の氏名を書いた場合は、その投票に関して無効とする。
3. 投票の到着が、締切日を過ぎたものは無効とする。

を

（投票）

第 20 条 選挙は~~全て郵便~~または電子的記録による投票を以て行う。

（投票用紙）

第 21 条 ~~郵便による投票の場合~~、投票は選挙管理委員会から送付された投票用紙により、全て無記名とする。~~電子的記録の場合はその方法に従う。~~

（開票）

第 22 条 投票の効力は選挙管理委員会の決定による。その時、第 23 条の無効投票の規程に触れない限りにおいて、その投票した選挙人の意志が明白であれば、その投票を有効とするようにしなければならない。

（無効投票）

第 23 条 次の投票は無効とする。

1. ~~郵便による投票の場合~~、投票用紙に署名捺印したときは全部無効とする。
2. ~~郵便による投票の場合~~、定数以上の氏名を書いた場合は、その投票に関して無効とする。
3. ~~郵便による投票の場合~~、投票の到着が、締切日を過ぎたものは無効とする。
4. ~~電子的記録による投票の場合~~、そのシステムに則さない投票記録は無効とする。

佐藤芳徳 会員を名誉会員候補者とする推薦文

佐藤芳徳 正会員は、日本水文科学会において5期15年にわたり評議員を、1期3年にわたり常任委員を務められ、今日まで本会の運営と発展にご尽力されました。また、本学会以外にも、日本地理学会などでも委員を歴任され、水文学のみならず地理学に係わる主要学会において重責を務めてこられました。

研究面におかれましては、高田平野における地下水流動系の解明や、火山体における地下水流動系の研究、湖水の鉛直混合の研究など、水文学の中の特に地下水学・湖沼学に関わる研究において、書籍「図説 日本の湖」など優れた業績を挙げ、社会科学的にも重要な研究成果を多数挙げてこられました。

教育面におかれましては、1981年に宇都宮大学助手、1987年に上越教育大学助手に着任以降、同講師、同助教授、同教授として奉職されるとともに、2013年から4年間にわたり同大学学長を歴任され、我が国における水文学の普及と人材育成に大きく貢献されました。また、「教師のバイブル—教師のための50のヒント」の著作など、学校教育全般においても幅広く取り組んでこられました。

以上のように、佐藤芳徳 正会員は本会の発展のみならず、我が国の水文学界にとっても特に顕著な功績があったものと認め、本会の名誉会員として適格と判断し、名誉会員候補として推薦致します。

2023年度日本水文科学会名誉会員候補者推薦委員会

経歴

佐藤芳徳 会員 日本水文科学会 経歴 評議員5期15年、常任委員(編集委員長)1期3年

1998年4月～2001年3月 評議員

2001年4月～2004年3月 評議員 常任委員 編集委員長

2004年4月～2007年3月 評議員

2010年4月～2013年3月 評議員

2013年4月～2016年3月 評議員